

<新規顧客の獲得、リピーターの増加、地域経済の活性化、担い手の確保>

観光コンテンツの誘客力の強化

復興伝承・マンガ・アート・みちのく潮風トレイルやオルレなどの既存コンテンツの磨き上げや新しい観光資源の掘り起こし、地域資源を活かした「石巻ならではの」コンテンツの造成、等

インバウンド誘客の促進

外国人向け観光ガイドの育成、多言語対応のWEBサイトの拡充、海外インフルエンサーを活用した海外プラットフォームにおける情報発信、大型客船の誘致プロモーション、等

スポーツ観光の振興

スポーツツーリズムの推進、スポーツ大会の開催との連携、管内スポーツチームと連携した地域PR、教育旅行の誘致、等

シビックプライドの醸成

市民による地域の魅力発信を促進、地域資源をテーマにした市民向け講座や管内の観光地巡りツアーの開催、等

<ホスピタリティの向上>

滞在型観光の推進

体験型コンテンツやナイトタイムコンテンツの開発、地域と旅行者との交流、等

周遊型コンテンツの推進

圏域内の複数の観光施設を巡るモデルコースの造成、

二次交通の利便性向上

主要な観光地や宿泊施設などを結ぶ交通情報の発信、乗り合いタクシーの運行、レンタサイクルの活用、観光型MaaSの検討、オープンデータの活用、等

<戦略的な情報発信、広域連携>

戦略的な圏域の魅力発信

タイムリーで一元的な情報をSNSやポータルサイト等で発信、PR動画による情報発信、県外での物産と観光展の開催、市場分析に基づく観光プロモーションの強化、等

周辺地域と連携した観光の推進

DMOとの連携による観光コンテンツ開発・受け入れ環境整備の推進、広域周遊コースの造成、等

石巻圏域の数値目標設定の考え方【宿泊観光客数】

< 設定方法 >

【県全体の目標値】 観光戦略課で検討し、県全体で数値を設定

OR元年水準をベースとして、宿泊施設の廃業などによる施設数や室数の変動等の要因に加え、次期計画期間で目指す「宿泊観光客数の増加」に向け、目指すべき宿泊施設の稼働率、県内における平均宿泊日数等や、他自治体の回復状況等を総合的に勘案し設定

【圏域ごとの目標値】 各圏域で検討

- ①上記県全体の目標値を設定した上で、R1(又はR5)における各圏域の宿泊者数を基に、按分により機械的に算出
- ②**圏域ごとの現状**等を踏まえ、上記①の数値が妥当かを検討し、圏域として目指すべき宿泊者数を設定

- ①宿泊施設数・部屋数 ②観光客入込数の変化 ③新たな観光施設の開設状況
④イベントの開催状況 ⑤インバウンドの受入状況 ⑥ビジネス目的の需要 など

(単位：万人泊)

圏域別	H31 (R1)	R4	R5	R9目標値	
				H31(R1)年比	R9目標値
仙南圏域	71	53	63	88.7%	●
仙台圏域	742	591	727	98.0%	●
大崎圏域	77	48	54	70.1%	●
栗原圏域	11	8	9	81.8%	●
登米圏域	9	7	8	88.9%	●
石巻圏域	38	31	42	110.5%	●
気仙沼圏域	42	40	40	95.2%	●
合計	989	778	943	95.3%	●

R9目標値	
	▲
	●
	■
	●
	△
	□
	●
	●

①観光戦略課で検討
(県全体で目指すべき数値を設定)

②圏域で検討
(①の案を基に圏域の状況を考慮)